

■部会 Report

政策部会の活動紹介

政策部会長 塚脇 正幸

日本風力開発株式会社 代表取締役社長

2012 年度活動報告

各WGの活動概況を以下に報告します。

- (1) FIT・長期導入目標 WG
新設・既設風車を対象とした、風力発電事業者にとって十分な条件でのFITの早期導入について、関係各所へ要望活動を行った
- (2) 法アセス WG
環境アセスメントに関する規模要件、審査期間、調査内容等について、事業者にとって効率的、効果的な環境アセスメントになるよう動向把握に努め、関係各所への要望活動を行った
- (3) 規制緩和 WG
風力事業に関連する各法の開発要件・基準等の見直しの動向の把握と、関係各所との意見交換や情報提供を行った
- (4) 系統部会・政策部会合同 WG
5 者会議へ出席し、経産省、電事連、ESCJとの協議を通じ、今後の系統情報の開示に関するルール策定に参画した

関係各所との協議を行い、風力発電導入促進に努める。

(5) その他

定例部会を第2水曜日の月1回開催から、第4水曜日も加えた月2回体制に変更し、スピード感の必要な事象への対応を可能とし事業環境の改善に部会一丸となって対応する。

また、ほか部会との横断的な情報交換等を行い、業界の直面している問題点の早期抽出、対応を図る。

以上

2013 年度活動計画

各WGの活動計画

- (1) FIT・長期導入目標 WG
より良い事業環境の整備に努める
- (2) 法アセス WG
風力発電事業者にとっての効率的・効果的な環境アセスメントを実施するため、関係各所との協議に努める。本年度は、特に風力発電所のリプレース、及びリパワーの取扱いについて注力していく
- (3) 規制緩和 WG
風力事業の関連法案の規制緩和の動向把握を行い、風力事業が円滑に進むよう、関係各所への要望活動・情報提供に努める
- (4) 系統部会・政策部会合同 WG
FIT・長期導入目標WGとの共同作業などを通じ、中長期的及び短期的な視点から